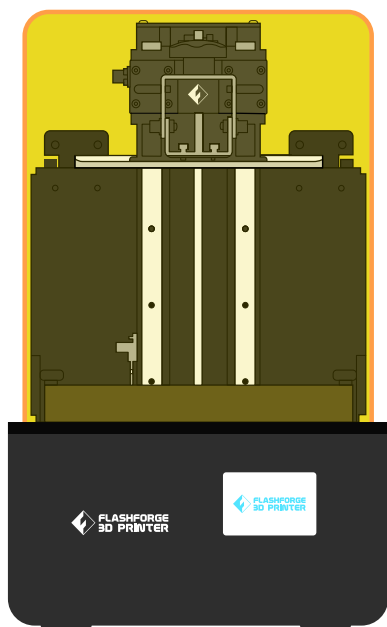




**FLASHFORGE
3D PRINTER**



クイックスタートガイド

FOTO 8.9S

FLASHFORGE 3D PRINTER FOTO 8.9s MANUAL

本マニュアルは Flashforge Foto 8.9s 3Dプリンターのみ適用されます。

初めに

注釈

すべての装置は工場出荷前にテストを行っています。

もし、レジントレイの中にレジンが残っていたり、プラットフォームに小さな傷がついていたとしても、それは正常であり、造形品質に影響を与えることはありません。

本ユーザーガイドは、FLASHFORGE技術者全員の弛まぬ努力によって作成されました。
さらに、FLASHFORGE 3Dプリンターユーザーのご支援に心から感謝いたします。

このクイックスタートガイドは、Foto8.9s用に作られたものです。

もしお客様が以前にFLASHFORGE製3Dプリンターをお使いの場合であっても、Foto8.9sに関する重要な情報が多く載っていますので、このクイックスタートガイドをお読みになってください。造形をより安定して運用させるために、以下の資料を参照してください。

注意事項

安全ポイント

下記の安全ポイントを確実にご覧ください。

操作環境が安全であること

- ◆プリンター・プリンター内部とタッチスクリーンを清潔に維持しましょう。
- ◆プリンターを運転している間は可燃性気体、液体とほこりなどから離しましょう。
(設備が動作中に発散する高熱は空気中のほこり、液体、可燃性気体などと反応して、火事を起こす恐れがあります。) また風通し良い室内でご利用ください。
- ◆児童またはトレーニングされてない初めての方は一人で設備を操作しないようにご注意ください。

本設備の運転環境

- ◆温度:室温 15-30℃
- ◆湿度:20%-70%

本設備の設置要求

- ◆本設備は湿度が低く風通し良い環境に設置するようにしましょう。
本設備の左側、右側及び後ろ側は少なくとも20cmの空間、前側は少なくとも35cmの空間を確保する必要があります

安全に電気を利用すること

- ◆設備は必ずアース線を設置するようにしましょう。設備のプラグを交換するものもご遠慮ください。
(アース線から外れている、或いは正確にアース線を設置しないことやプラグを変換することで漏電を起こす可能性があります。)
- ◆電源ケーブルは乱用せず、FLASHFORGE社が提供した電源ケーブルをご利用ください。
雷雨の時はなるべく設備を利用しないようにしてください。
- ◆長時間設備を利用しない場合、電源をオフにして電源コードをコンセントから抜いてください。

個人操作が安全であること

- ◆樹脂を素手で直接触らないでください。
光源を直視しないように気をつけてください。
飲酒後と服薬後は設備の操作はご遠慮ください。

本設備に交換できる消耗品

本設備にはFLASHFORGE社が提供、或いは指定する部品をご利用ください。社外品の使用はサポートや保守対象外になります。

設備使用上のご注意

- ◆人がいない長時間の稼働はしないこと。
- ◆本設備に対するマイナーチェンジは一切しないこと。
- ◆強光の中でプリント作業をしないこと。
- ◆換気の良い環境で設備を利用すること
- ◆本設備を違法犯罪するようなことに利用しないこと。
- ◆本設備で食品を貯蔵するような製品を作らないこと。
- ◆本設備で家電製品を作らないこと。
- ◆プリントモデルを口に入れないこと
- ◆プリントモデルを強引に取り外さないこと。

レジンの保存

レジン は 光の当たらない乾燥した環境で保管してください。また、子供の手が届かない場所においてください。ボトルのラベルは表側が見えるように保管してください。レジン はよく振って低温で保存し、室温 (20℃以上) に戻してから使用してください。

法律宣言

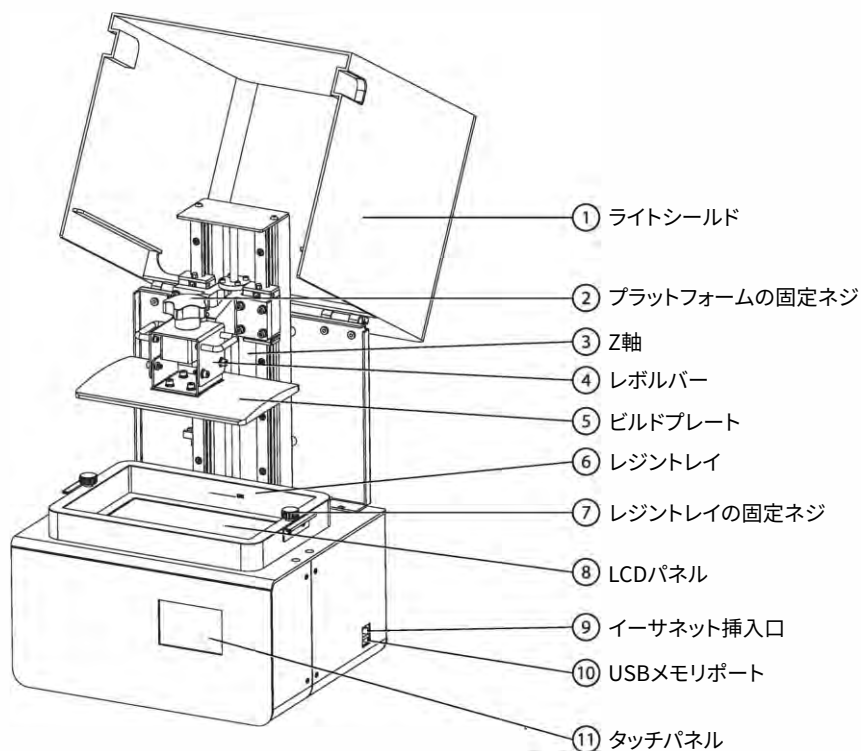
- ◆お客様には本マニュアルを改める権利はございません。

お客様が勝手に本設備を分解、組み立て、或いはマイナーチェンジすることによる事故は製品販売側には一切関わらないようになっています。

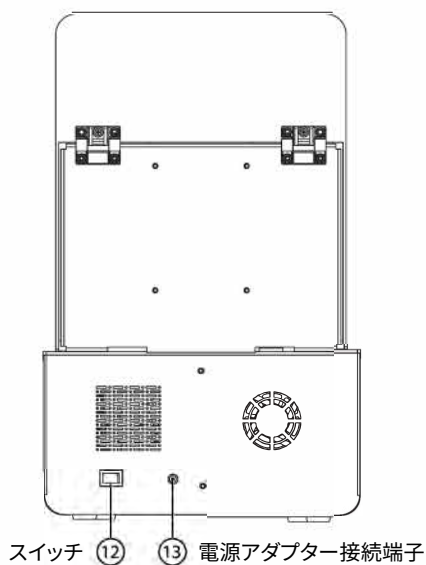
FLASHFORGE販売会社の同意なしで本マニュアルを修正、或いは翻訳するのはご遠慮ください。

本マニュアルは版權に保護されており、最終的解釈権がFLASHFORGE社に属することになっています。

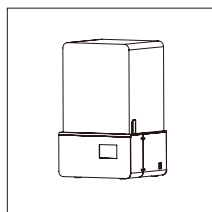
部品紹介



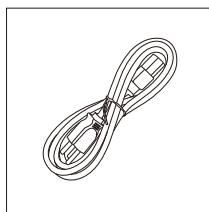
- 1.ライトシールド 2.プラットフォームの固定ネジ 3.Z軸
4.レボルバー 5.ビルドプレート 6.レジントレイ
7.レジントレイの固定ネジ 8.LCDパネル
9.イーサネット挿入口
10.USBメモリポート 11.タッチパネル 12.スイッチ
13.電源アダプター接続端子



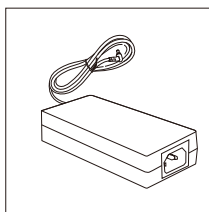
アクセサリ



3Dプリンター



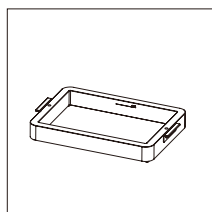
電源ケーブル



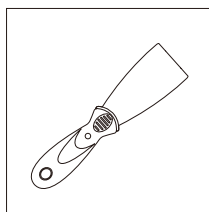
電源アダプター



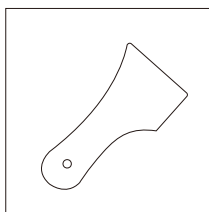
アフターサービスカード



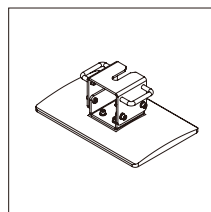
レジントレイセット



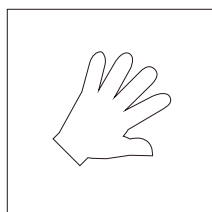
金属ヘラ



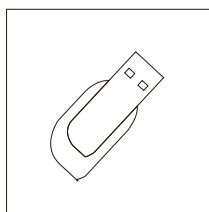
プラスチックヘラ



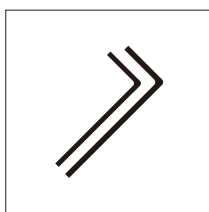
プラットフォームセット



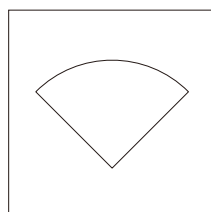
ゴム手袋



USBメモリ



レンチセット



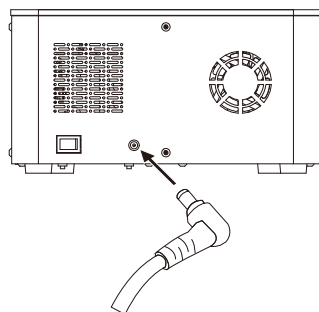
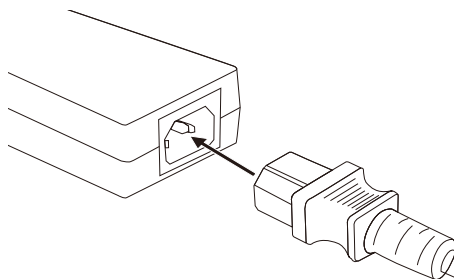
フィルター

レンチセット：レンチ、スクリュー

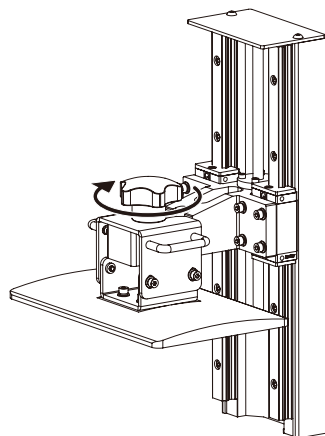
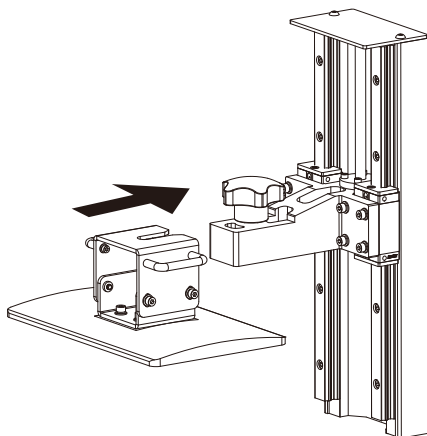
プラットフォームセット：プラットフォーム、レボルバー、ハンドル

レジントレイセット；レジンボックス、FEPフィルム、修理済みフィルム、
ボックスの締め付けノブ

水平出し

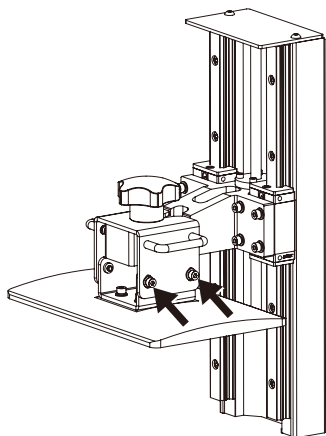


1. 電源アダプタと電源ケーブル接続して、電源アダプターの出力側をプリンター背中に位置する電源アダプター接続端子に差し込みます。スイッチを押すとプリンターが起動します。

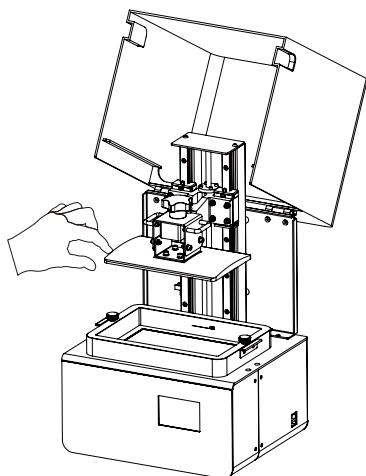


2. プラットフォームを本体に取り付けます。

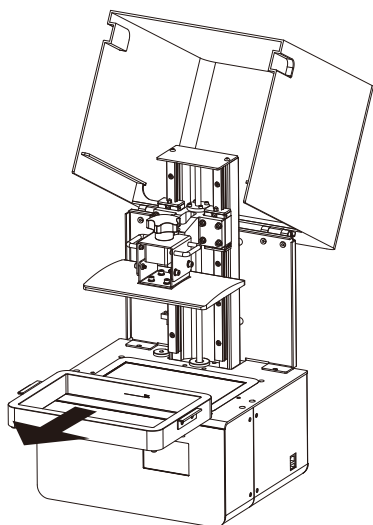
3. プラットフォームとレジントレイが動かないように、ネジコマをしっかりと締めます。



4.六角レンチを使って、
正面と右側にあるネジを緩めます。



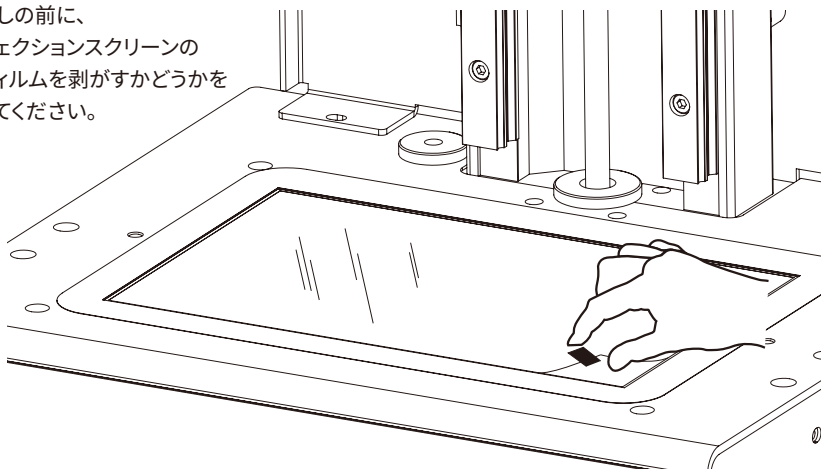
5.落下ないように、
自由に動けるようにしてください。



6.レジタンクを取り除きます。

ノート

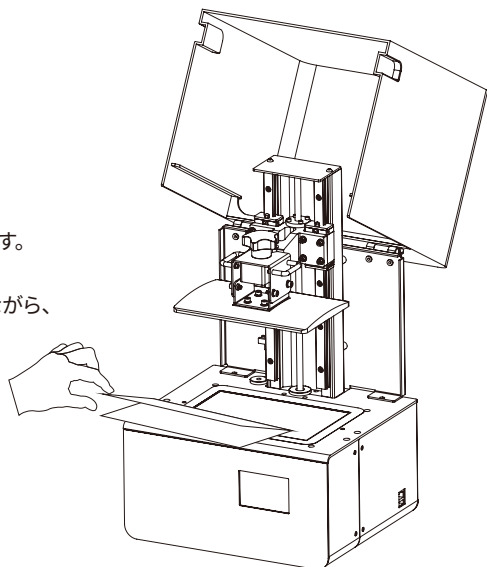
水平出しの前に、
プロジェクションスクリーンの
保護フィルムを剥がすかどうかを
選択してください。



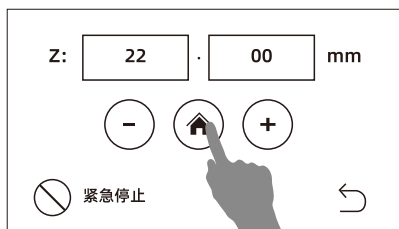
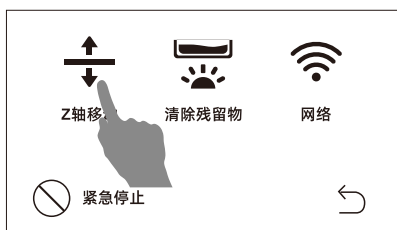
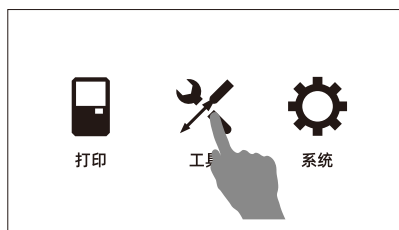
・保護フィルムを剥がす場合は、
プルタブで保護フィルムを持ち上げてください。(表面に明らかな傷や気泡がなく、印刷されたモデルの
表面に異常がなければ、そのまま使用することをお勧めします。)



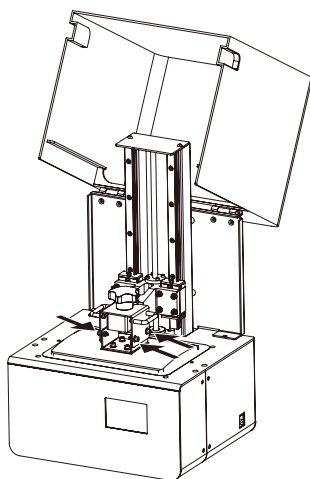
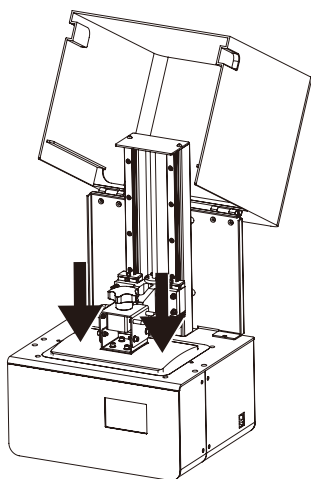
・保護フィルムを剥がさない場合は、
レベリング効果に影響を与えないように、
プルタブを引きちぎることに注意する必要があります。
具体的な操作方法是以下の通りです：
左手でプルタブの左側にある保護フィルムを押しながら、
プルタブを手で外側に引き裂き、
気泡が残らないようにします。



7. レジンボックスを取り外す。
A4サイズの紙を半分に折ったものを
8.9インチの液晶画面に置く。



8.[ツール]-[マニュアル]をタッチします。
Z軸の動きを止めるためにホーム
ボタンをタッチして待ちましょう。



9.ビルドプレートの上を片手で押し、ビルドプレートの四隅が液晶画面に均等に触れるようにします。
プラットフォームの両側のネジをあらかじめ締めつけておき、途中で別々にロックします。

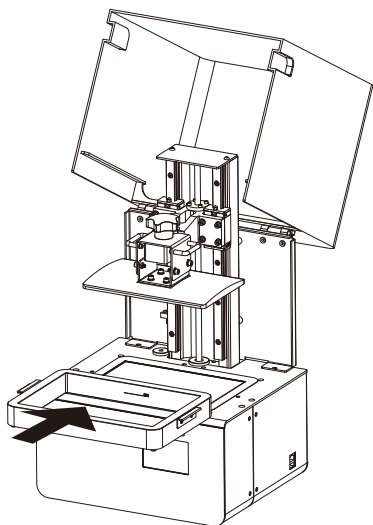
注 意

最初の使用時には水平に保たなければいけません。

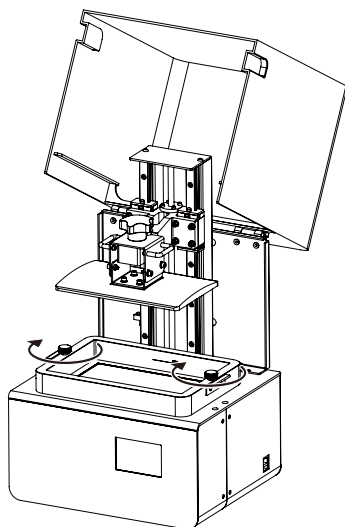
仮に、新しいビルドプレートと新しいスクリーンを交換した場合、再度水平にする必要があります。

プリントモデル側の基板が落下するなど、プリントに異常が発生した場合にも水平出しが必要です。

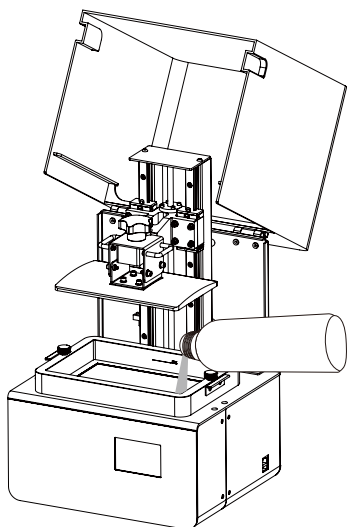
プリント



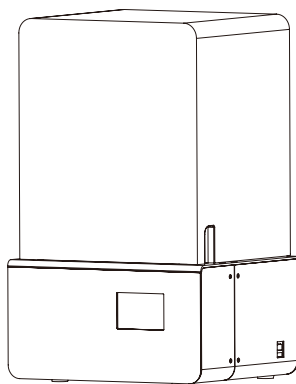
1. LCD パネル、プラットフォーム、レジントレイに異物がないことを確認してください。LCDパネルにレジントレイを取り付けます。



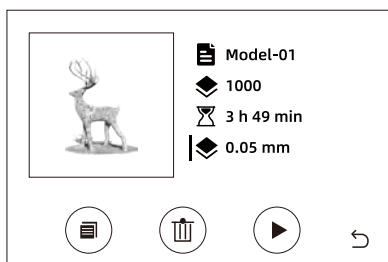
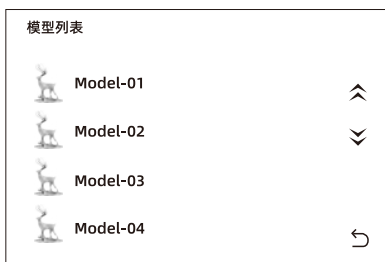
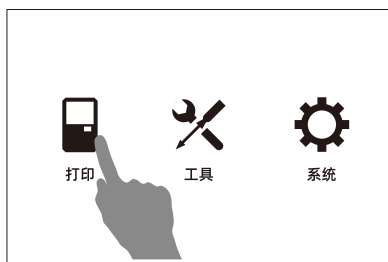
2. コマをしっかりと締めておきます。



3. レジントレイとプラットフォームがズレがなく取り付けられていることを確認してください。確認をした後、レジントレイに開封したレジンを注ぎます。この時、目盛りを超えないようにゆっくりと流すようにして注いでください。



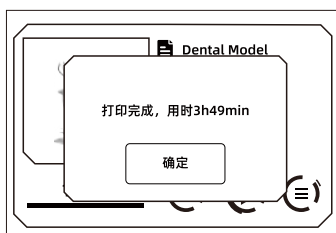
4. 上記の準備が完了したら、UVカットカバーをかぶせます。



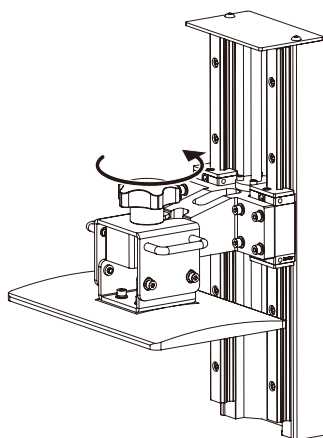
5.メニューにある、「印刷」をタッチして、ウィンドウがポップアップしたら、モデルファイルを選択します。

注意：目を傷めないよう、印刷中にUVカットカバーを開けないでください。

モデルの処理

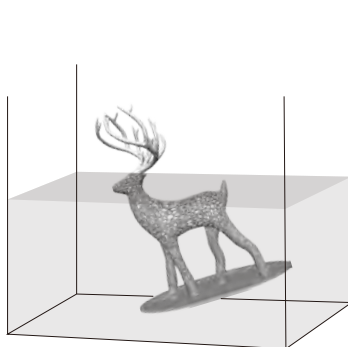
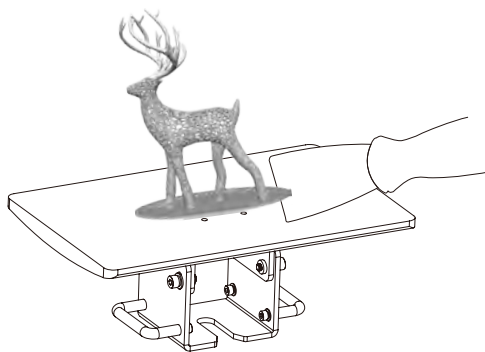


- 1.プリントが終わると画面に「印刷完了」と表示されるので、[確定]をタッチして、UVカットカバーを開きます。

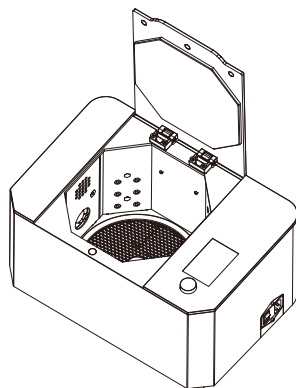
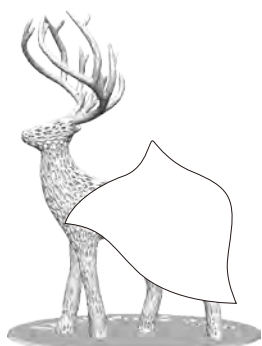


- 2.プラットフォームを固定するネジを緩めて、プラットフォームを引き出します。

注意：モデルを取り外す際には、レジントレイ底面のFEPフィルムやLCDパネルを傷つけないように注意してください。



3.ヘラを使ってプラットフォームからモデルを剥がして無水エタノールの中に浸けて、洗います。



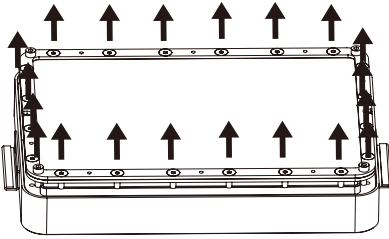
4.モデルの洗浄が終わったらエタノールから取り出して乾燥させ、UV硬化機を使ってモデルを二次硬化させます。

注意

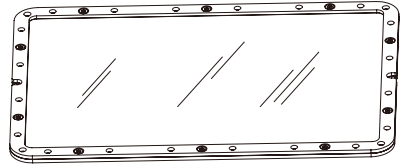
プラットフォームを取り外す際には、LCDパネルを傷つけないように注意してください。

- ◆印刷時間が長い場合には、事故を防ぐために、定期的に印刷状況を観察し、型崩れや落下などがあったら印刷を中止する必要があります。
- ◆環境衛生を注意し、清潔に保ち、できる限り埃の発生を防ぎます。
- ◆初心者にはプラットフォームを水平出する時、何度か設置レベリングクリアランスを確認してください。

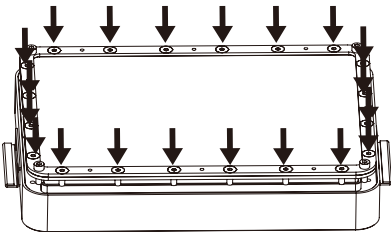
FEPフィルムの交換方法



1. ネジを外すとレジントレイ本体からアルミ製の金属枠が外れます。そして、レジントレイ本体から今まで使っていたFEPフィルムを外します。



2. 新品のFEPフィルムをレジントレイの底面に配置し、その上から金属枠を載せて位置決めをします。位置合わせを行ったら、先のがったもので、ネジ穴に穴を開けておきます。



3. レジントレイのフチに固定します。この時、FEPフィルムが引き伸ばされ、レジントレイに密着します。最後にFEPフィルムを張り替えたレジントレイに水を貯めて15~20分放置します。水が漏れてこなければ、FEPフィルムの交換は成功です。もし、水が漏れてくるようなら、もう一度ネジを外して金属枠をしっかりとレジントレイ本体に抑え込んでネジ締めを再度やり直してください。

ソフトウェア

FlashDLPrint



FlashDLPrint.exe



Load



Supports

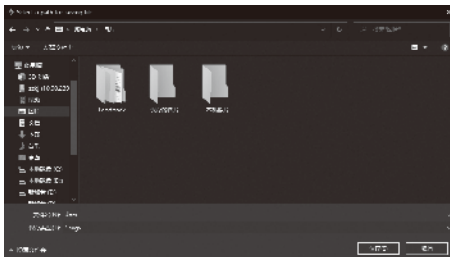


Print

1. ソフトウェアのインストールと起動



3. 「移動」や「回転」アイコンを利用して、モデルを適切な位置に配置します。このとき、モデルが印刷範囲をはみ出さないように注意してください。

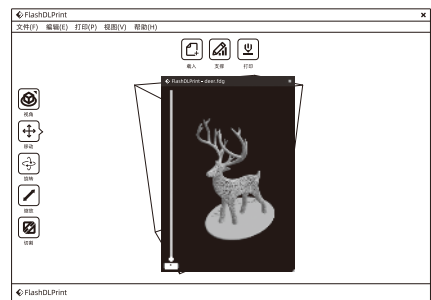


5. [OK]をクリックして、[ファイル]--[名前を付けて保存]をクリックして、プロジェクトファイル(.fdg)フォーマットのファイルに保存することができます。

2. メニューにあるロードをタッチして、モデルファイルを選択します。



4. [スライス]-[印刷設定]をタッチすると、スライスウィンドウが表示されます。

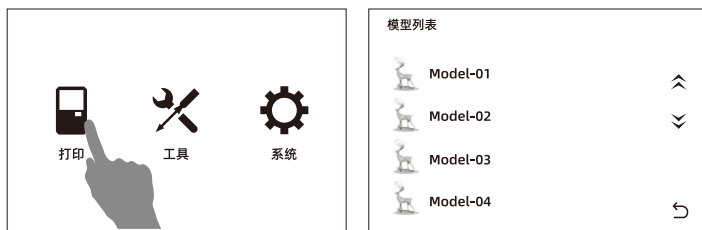


スライス中...

6. 設定が終了後「スライス」をタッチすると、画面の右下に「スライス中..」と表示されます。スライスが終わったら、画面がスライスプレビューに変わります。

USBメモリからの印刷

1. “.svgx”ファイルをUSBメモリにコピーします。



2. “.svgx”ファイルを保存したUSBメモリをFoto8.9sに差し込みます。

メニューから「印刷」をクリックして、中央のUSBメモリアイコンをタッチし、表示されたリストから印刷するファイルを選択します。

メンテナンス

◆埃や指紋がつかないように、下の写真に写っている2つの部分を整理してください。

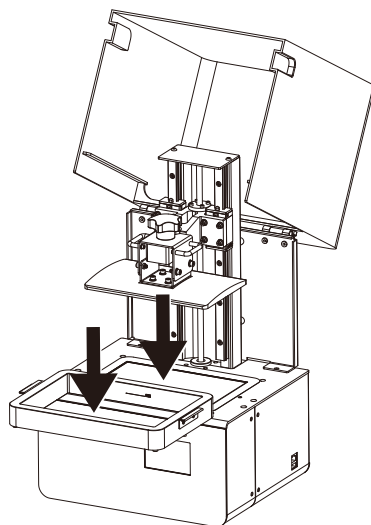
◆使用済みのレジン、未使用のレジンをボトルに戻さないようにしましょう。

◆長期間プリントしない場合、残ったレジンを元のレジンをボトルに戻して光が当たらない場所で保管してください。

◆残ったレジンの中に、硬化されたものが残っている可能性がありますので、フィルターを使ってろ過してから、レジンをボトルに戻してください。

◆レジン産業廃棄物なので、廃棄する場合にはお住まいの自治体で指定された方法で廃棄してください；

◆レジンをボトルに戻す際は、レジントレイの角にセロハンテープを貼ると作業が楽になります。





大阪本社 〒541-0063 大阪府大阪市中央区本町 4-3-9 本町サンケイビル 18 階

東京支社 〒105-0012 東京都港区芝大門 2-9-4 VORT芝大門 III 9 階

大阪本社：06-6710-9061 / 東京支社：03-6450-1163

Email：info@flashforge.jp

総合サイト：https://apple-tree.co.jp

3D プリンター：https://flashforge.jp

3D スキャナー：https://3d-scantech.jp



FLASHFORGE
3D PRINTER



You Tube

